

株式会社ヤマチコーポレーション 建材事業部

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1-17

北1条山地ビル3F

TEL : 011-261-9911 / FAX : 011-261-9922

レナガス、並びにオメガの温冷繰り返し試験報告書

レナガスにつきまして、現行のオメガアクロフレックスとの温冷繰り返し試験の比較試験を実施しましたのでご報告致します。

1. 試料

以下の手順で塗布処理を実施した

- ①オメガ（オメガプライマー⇒オメガ）
- ②レナガス（レナガスプライマー⇒レナガス）

2. 試験項目及び試験法

○供試体

試験体数は各3体。試験体サイズは210mm×300mm（ほぼA4サイズ）

基板はフレキシブルボード（セメント板）。プライマーを塗り付け、乾燥後上塗り材をそれぞれマリブ配合で塗り付けた。

○試験方法

JISA6909 建築用仕上塗材 7-11を参照。以下引用し記載する。

試験の手順は、3個の試験体を23±2℃の上水道水中に18時間浸せきした後、直ちに-20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで直ちに50±3℃の別の恒温器中で3時間加熱し、この24時間を1サイクルとする操作を10回繰り返した後、試験室に2時間静置し、塗膜のひび割れ、剥がれ及び膨れの有無を目視によって調べるとともに、変色及び光沢低下の程度を基準の試験体と比較する。ただし、主材を塗り付けていない部分及び主材外周部については評価しない。

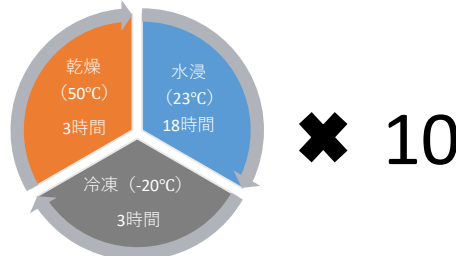


図1：温冷繰り返し サイクル

3. 試験結果

	n=1	n=2	n=3
	塗膜の状態	塗膜の状態	塗膜の状態
オメガシリーズ	異常なし	異常なし	異常なし
レナガスシリーズ	異常なし	異常なし	異常なし

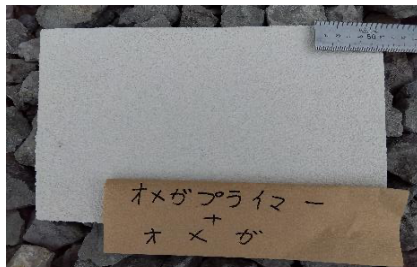


図2：オメガシリーズ
温冷繰り返し10回後塗膜

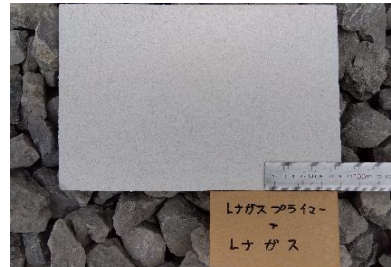


図3：レナガスシリーズ
温冷繰り返し10回後塗膜

4. まとめ

- ・オメガ、レナガス共に割れや膨れ、変色、光沢低下は発生せず試験に合格した。